



「五回以上の献血者を表彰します」と広報九・十一月でみなさんにお知らせしたところ、つきのように四十一名もの方々から申請があり、非常に喜んでおります。献血により献血者が年々増えておりますが、なお一層のご協力をお願いいたします。

献血 5回以上 41人を表彰

- 五回以上表彰者 (敬称略)
- 坂田 文雄10回 (福原)
 - 松井 一男8回 (下沼)
 - 小根山惣一7回 (中野)
 - 藤沢 公一 (中条第二)
 - 佐藤 虎男 (宮内)
 - 吉田千恵子 (中之島第七)
 - 本間 健治 (中条第一)
 - 内藤 六平 (福原)
 - 小野 実 (福原)
 - 浅野 耕治 (中野)
 - 大久保平助 (中野)
 - 吉村 康子 (中野)
 - 小根山義弘 (中野)
 - 佐々木義則 (福原)
 - 河田田 善市 (中条第二)
 - 小林 一郎 (中之島第二)
 - 室橋 カズ (宮内)
 - 山岸 迪夫 (品之木)
 - 小川 モヨ (中新第一)
 - 真野 みを (中条第一)
 - 高橋 堅治 (中条宮村)
 - 中島鉄次郎 (福原)
 - 安達 幸博 (中新第一)
 - 長谷川藤江 (未定)
 - 飛鳥井植子 (中野)
 - 大野美代次 (奥野)
 - 船原 勇 (福原)
 - 渡谷八千代 (横山)
 - 久保倉一男 (未定)
 - 浅野 啓作 (中野)
 - 堀 順昭 (中之島第五)
 - 風間 春夫 (中之島第四)
 - 内藤 博 (高畑)
 - 山崎 清 (中之島第六)
 - 齋藤 恭二 (中之島第五)
 - 中沢 弘司 (中野)
 - 池田 政広 (中条第一)
 - 近藤 孝信 (宮内)
- 以上5回



広報 なかのしま

1月号 南蒲原郡中之島村役場
編集と発行：中之島村役場企画課
〒954-01 02586(6)2002

第56号 広報 なかのしま 昭和53年1月15日

村内交通事故状況 ()内は12月分

	件数	死者	傷者
52年	25 (2)	1 (-)	26 (2)
51年	37	0	49
50年	40	4	56

あけまして
おめでとうございませす

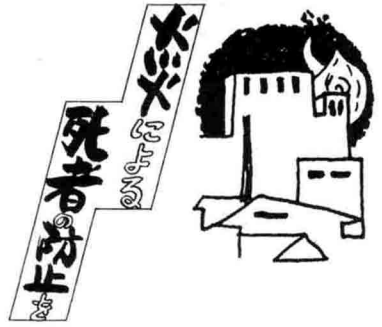
人口のうごき

—1月1日現在—
()内は前月比

人口	11,190人 (-9)
男	5,509人 (-3)
女	5,681人 (-6)
世帯数	2,209 (-2)

<大竹貫一邸>

今月の納税 ▷村民税(第4期分) ▷保育料(1月分)



火災による死者は、全国的にみると戦後最高であった昭和四十八年の年間死亡者数(一、八七〇人)を超えることはほぼ確実なほど最悪の状況にあり、新潟県の死者も九月末ですでに昨

年一年間の死者数を上回っている状況にあります。

とくに、冬期間においては死亡事故が増加することから、火災による死者の発生を防止しなければなりません。

▽幼児、老人、病人などは—
●家族が留守中で、一人の状態のときに死亡するケースが多いことから幼児、老人などを放置して外出しないこと。止むを得ず外出の場合は、隣近所に声をかけてください。

●幼児、老人、病人などの安全な就寝場所、避難路の確保を。
●就寝前の室内外の巡回点検の実施を。

●日頃から火災の際の避難方法などを家族で話し合います。

▽暖房器具などの正しい取扱いと安全な場所での使用—
●出入口、通路、階段下などの避難の支障となる位置では使用しないこと。
●カーテン、障子、ふすまなど燃えやすいものの近くで使用したり、可燃物が落下する恐れのある場所では使用しない。
●老人、幼児のみでは、電気以外の暖房は使用しないように努められたいこと。

▽初期消火、確実な通報、避難路の確認の励行
●火災が発生した際は、これらについて落ち着いて行動をとること。
●物への執着などで再び火の中へ戻らないこと。

心配ごと相談 ○毎週火曜日 午後1時～4時
○公民館

新しい年を迎えて



中之島村長 齋藤恭三

村民のみなさん、明けましておめでとうございませう。躍進の年といわれる「午年」と一九七八年の「八」の末広がりの年頭にあたり、みなさんのご多幸とご発展を心からお祈り申し上げますとともに、中之島村が「若駒」のように飛躍する年であることを念願いたしております。

顧みますと、昨年は政治、経済ともに大きく揺れ動いた年でありました。石油危機を契機とする構造不況に加えて、日ごとに厳しさを増した円高ドル安、そして、農業村の中之島村にとっては水田利用再編対策によって打ち出された大幅な減反政策は、新年から厳しい行政の暮あけを余儀なくされました。

このような情勢から行政においてはまことに厳しい年となりそうですが、村民のみなさんの英知とご努力によりこの事態を乗り越えて行く所存であり、出来る限りみなさんの要望にこたえるべく施策を行う決意であります。

今年の事業をあげてみますと、先ず中央小学校の完成です。幸いにして、工事も順調に進みつつあります。プールも予算獲得を見、すでに発注の運び、残る信条・上通小学校も目下実現を期して運動中であります。

道路の改良・舗装は順当に実施して来ましたが、これからも未完成か所には十分意を注ぎ、つぎは予算のゆるす範囲で下水改良にも力を入

れる考えです。現在、鶴ヶ曾根地区の中央都市下水路事業に着手しております。

産地対策としての水田利用再編による稲作問題であり、この件については国・県の動きを見極め、農業関係方面と十分研究・検討のうえ、中之島村に適した対策を考慮しながら農政の確立を図っていく考えであります。農家のみなさま方からのご理解とご協力をお願いいたします。

また、本年秋には北陸高速自動車道のうち新潟（黒崎）～長岡間が開通いたしますが、中之島インターチェンジを中心とした関係地域住民のご理解とご協力を得ながら、また、新幹線、長岡東バイパスの完成年度をも考え併せたなかで、周辺の開発も考えてまいります。

保育行政につきましては、中之島地区の急増



中之島村 議会議員 池上政彦

明けましておめでとうございます。村民の皆様には一家そろって新しい年をお迎えのことと存じます。

ご承知のように、政府はおおむね十年という長い視点に立った「水田利用再編成対策」という政策を実施に移し、米の生産調整をすすめてゆくことを明らかにしております。

このことは、米の中之島村と知られ、全国でも代表的な食糧生産基地であります本村にとっては、まことに大きな問題であります。今回の

する園児の入所対策として、四月から閉校する中之島小学校の教室を一部改築して、中之島保育所の現在の定員（九十人）を百三十人にするべく関係機関とも協議しており、予算措置もいたし、四月の入所までに間に合わせます。

そのほか、福祉ほか全般にわたり、後退することなく努力する所存であります。

私事ではありますが、昨年の改選にあたりましては、みなさま方のご支援と温かいご愛護により無投票当選の幸運をいただき、心から感謝申し上げますとともに、その責任の重大さに身の引きしまる思いです。

今後とも村政発展のため、より一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げまして年頭のごあいさつといたします。

生産調整を単なる米減らしに終らせず、米を含めた総合的な農業振興を通じて、将来に展望をもてる農業の再建を目指すものにならなければなりません。

私共議員は、年々複雑化する村行政や多様化する住民の要望に対処して、適正で迅速な議案処理、政策判断、立案等を行う能力を向上させる必要があります。もともと議員は行政の専門家ではなく、しかも素人である一般住民の代表であります。それゆえ、一般の住民が抱く疑問や要望を自らの肌で感じることが必要であり、その肌で感じとったものを生かしながら執行部へただすべきをただし、なすべき施策を要求し、さらにその実施を監視批判するという姿勢を持ち続けていきたいものであります。

なにとぞ、一層のご協力をお願いするのと同時に、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新春のご挨拶といたします。

第8回定例議会

中之島保育所を改築増設

定員を百二十名に

指定金融機関に

中之島村農協

- 村議会の十二月定例議会は十二月二十日から開かれ、四日間の会期で開催され、二十三日閉会しました。この定例会には、昭和五十二年年度の一般会計、国民健康保険特別会計の補正予算や、村の指定金融機関に中之島村農業協同組合を決めたほか、村固定資産評価審査委員に間島三吉氏を再任するなど、村長提出議案八議案を原案どおり議決しました。主な内容は次のとおりです。

補正予算

- 昭和五十二年年度一般会計補正予算について
補正額は五千八百八十八千円を追加し、予算総額を十七億九百四十四万一千円としました。
- 主な補正内容は――
○ 給与改定による人件費等（給与・手当など）

○ 民生費

- 中之島保育所増設改築工事に五百二十四万五千円
保育所寄りの中之島小学校三教室分を保育所に増設改築して、ままでもよりの四十人増の百三十一人定員にし、急増する入所園児に対処します。
- 土木費
県道工事費負担金として二百六十三万円。測量調査委託料

として百四十一万六千円。

○ 教育費

- 中央小学校の電話機購入などに百三万円。
- 昭和五十二年年度国民健康保険特別会計補正予算について
補正額は五百二十四千円を追加し、予算総額を三億七千九百七十四千円としました。

そのほか

- 固定資産評価審査委員に間島氏が再任
間島三吉氏（七十歳、真野代）の任期満了による選任について、同氏の再任が同意されました。
- 工事請負契約を締結
中央都市下水路改良工事（鶴ヶ曾根地区）を指名競争入札の結果、契約額三千三百六十五万円（株）松井組と工事請負契約を締結しました。
- 指定金融機関に
中之島村農協を指定

中之島村の公金の出納事務の取扱について、中之島村農協を指定し六月一日から業務を取扱います。



増設改築が行われる中之島保育所

今までの経過と今後の見通しについて

一般質問

- 一、水田総合利用に対する村の対応策について
- 二、用水改良（水路）について

- 三、中央小学校通学児童に対するスクールバス送迎の範囲について
- 吉田清明
一、水田利用再編対策について
- ① 国・県の指導、具体策の詳細について
- ② 村の態度、対策の方針について

善意をありがとう
車いすの寄贈
高橋良吉さん
(赤小沼)

- 大竹彰作
一、減反による農政全般について
- 二、昭和五十三年度保育所入所希望状況について
- 三、保育所の現在の状況と今後の計画について
- 堀 一郎
一、生産調整について
① 今回の減反政策に対する基本姿勢と見解について
- ② 強制される転作に対して、村の農民への助成等対応策について
- 二、就学援助制度について
- ① 制度への基本的見解について
- ② 申請用紙の学校への備えつけ、資格についてのお知らせ等、受給の権利を保障する態勢について
- ③ 援助金の口座振込み等について
- 石田昭一
一、中条バイパス促進と見通しについて

中条診療所
開設日程

○ 毎週火・木曜日 午後6時00分～午後9時30分
○ 毎週日曜日 午前10時30分～午後4時00分

火事・救急は

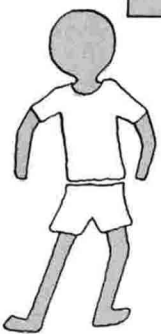
025872-2572番(与板郷消防署) または 119番へ



元気・中通つ子 いま学校で①

中通小学校 (佐藤 清校長 85名)

年間通して "半そで、短パン"



へこたれない 強い精神を

「初めは寒くないかい。」「へい、ちやらさー。慣れているもん」と、元気にはね返ってくる。夏の写真でもなく、体育の延長でもないのです。一月上旬の雪の降っている寒い日では零下、教室内のストーブ付近で10度くらい、後ろの席では6、7度という日なんです。中通小学校では、全校児童に「うす着運動」を奨励しており、年間をできるだけうす着で通そうということなんです。

「初めは寒くないかい。」「へい、ちやらさー。慣れているもん」と、元気にはね返ってくる。夏の写真でもなく、体育の延長でもないのです。一月上旬の雪の降っている寒い日では零下、教室内のストーブ付近で10度くらい、後ろの席では6、7度という日なんです。中通小学校では、全校児童に「うす着運動」を奨励しており、年間をできるだけうす着で通そうということなんです。

「初めは寒くないかい。」「へい、ちやらさー。慣れているもん」と、元気にはね返ってくる。夏の写真でもなく、体育の延長でもないのです。一月上旬の雪の降っている寒い日では零下、教室内のストーブ付近で10度くらい、後ろの席では6、7度という日なんです。中通小学校では、全校児童に「うす着運動」を奨励しており、年間をできるだけうす着で通そうということなんです。

「初めは寒くないかい。」「へい、ちやらさー。慣れているもん」と、元気にはね返ってくる。夏の写真でもなく、体育の延長でもないのです。一月上旬の雪の降っている寒い日では零下、教室内のストーブ付近で10度くらい、後ろの席では6、7度という日なんです。中通小学校では、全校児童に「うす着運動」を奨励しており、年間をできるだけうす着で通そうということなんです。

健康コーナー



運動 進んでからだを動かす



栄養 バランスのとれた食事を



休養 夜はぐっすり睡眠 休日はリラックス

健康をつくる3つの柱

「食べる」「体を動かす」「休養する」この三つは私たちが健康をつくる上で最も大切なことです。このごろは公害や環境汚染、自動車ラッシュ等と健康を守りにくい世の中ですが、いまこそ自分の健康は自分で守るといふ日ごろの心がけが大切です。

適正な食物摂取で生命を維持し、運動により新陳代謝速度をあげて、高水準での栄養の平衡を保ち、休養により生体機能を活発にし、情緒を安定にし生活意欲を向上させる。 ■バランス食をー より健康に、よりすこやかにと誰しも願う気持は変わりませんが、そのために大切なのはバランスのとれた食生活をするということです。

■バランス食の決め手はー 六つの基礎食品を組み合わせて各群からなるべく数多くの食品を。

臨時議会から



助役に 大竹良多氏

収入役に 中島武氏

が再任

昭和五十三年の第一回村議会(臨時会)は一月十日に開催され、助役、収入役の選任について、助役には大竹良多氏(60歳、中之島第三)収入役には中島武氏(61歳、中野西)が万場一致で再任されました。ほかに、一般会計の補正予算を決めました。補正額は二千六百万円で、予算総額を十七億三千五百二十四万一千円としました。主な補正は、道路改良工事に約六百万円、中央都市下水道工事に二千万円。



消防団長に 中村一衛氏

消防副団長に 鈴木栄一郎氏

中之島村消防団長の宇都宮松雄氏が一身上の都合により退職され、その後任に消防副団長の中村一衛氏(48歳、中条宮村)が新団長に村長より任命(52年12月27日付)されました。また、消防副団長には小坂井一尾氏(現)のほかに中村氏の後任として鈴木栄一郎氏(48歳、大口)が就任しました。

税務コーナー

相続と税金③

先月号で「課税される遺産額の計算」「相続税の計算」を掲載しましたが、相続税の計算をもう少し詳しく説明してみましよう。(先月号6ページを参照)

遺産相続額がまきまきと、次の図式で課税遺産額が計算されます。

$$\text{遺産額} - (\text{基礎控除 } 2,000\text{万円}) + 400\text{万円} \times \text{相続人数} = \text{課税遺産額}$$

課税遺産額が計算されますと法定相続分(妻・子ども等)に応じて取得したものと仮定して、各法定相続人ごとの遺産額に分けます。そして各人に割りふった遺産額に税率を掛けて税額を出します。それら各相続人の税額を合計した額が相続税総額となり、この総額を実際相続した遺産の割合で税額を分けて各相続人ごとの相続税がまきまきと。

税額から控除されるもの

相続税額からさらに 配偶者はー相続した財産が、遺産額の半までのとき、または半以上であっても4千万円までは相続税はかかりません。未成年者にはー満20歳になるまで1年につき3万円が控除されます。障害者にはー満70歳に達するまで年3万円が控除されます。また、重度の障害者については年6万円が控除されます。 <税についての相談は毎月15日(その日が土・日曜日)は月曜日)に行なわれていますので気軽にご相談ください。

村教育委員会では中之島中央小学校を四月より開校するにあたり、本校の学校教育の向上を図るため、村民のみならずから「校章」をつぎの要領で募集いたします。多数応募してください。 □ 応募要領 △ 応募用紙ーB4の用紙(二五・七三×三六・四三)を使い、右半分に校章の図案を記入し、左半分に図案の説明、おまじ住所、氏名、年

中之島中央小学校の校章を募集 締切り1月31日まで 員会 △ 締切りー一月三十一日 □ 名称の選考

応募の中から「中之島中央小学校」の校章にもっともふさわしいものを三選出し、そのなかから選定します。 □ 入選者には粗品を進呈します。 その他、選考の結果については広報に掲載し、みなさんにお知らせします。 ※詳細については、教育委員会へおたずねください。 ☎ 六一〇〇二(内線二九番)

停電のお知らせ

○ 2月15日(水) 9時~15時 真野代・中新第1・第2・第3
○ 2月28日(火) 9時~12時 赤小沼・大沼

停電のお知らせ

○ 2月1日(水) 9時00分~12時00分 大口
○ 2月15日(水) 9時30分~15時30分 中条の一部

農耕用軽油免税証 の出張交付を

三条財務事務所では、つぎの日程で免税証の出張交付を実施します。この機会に手続きを一。

- 日程
 - 2月14日(火)
 - 午前=中之島・上通学区
 - 午後=中 通・中野学区
 - 2月15日(水)
 - 午前=中 条・西所学区
 - 午後=信 条・三沼学区

●時間……いずれも午前9時30分から午後3時までです。

●会場……中之島村公民館

●もってくるもの

1. 継続申請の方

- ①免税軽油使用者証。
- ②耕作面積証明書(税務課から早めにもらってください。)
- ③申請者の印かん(共同の場合は全員の印かんが必要)
- ④軽油を購入する販売店を決めてくること。
▷使用者証の有効期間が切れても機械の変更がなければ、期間の延長ができますので、使用者証を必ず持参ください。

2. 新規申請の方

- ①機械の所有証明書(税務課)未登録の場合は販売業者の証明書。
- ②その他は継続申請の②③④に準じます。

3. 機械を変更した場合

- ①新規申請に準じます。

4. 共同使用者に異動があった場合

継続申請に準じます。(変更申請書を提出)

●当日会場に来られない人は、その後毎土曜日に三条財務事務所「間税係」で免税事務を行っています。

※その他、免税証の取り扱いについて不明な点は、同財務事務所または役場税務課へおたずねください。



▲おとしより会

毎日送り迎えして下さっている、お年寄りに感謝の気持ちを表わしましょう…と、信条保育所では「おとしより会(12月16日)」を開きました。踊りや歌におばあちゃんたちは、細い目をいっそう細くして孫たちの芸に見入っていました。

▼子ども会で風あげ

地域子ども会もようやく活動が軌道に乗り、各地区ではいろいろな行事が行われています。ここ中条若葉会(会長・小林由美子さん)では、1月3日に風あげ大会をやり、「昔はみんなこうやって遊んだものさー」とお父さん方から指導を受けていました。



故西倉卓校長先生お別れ会
中之島中学校の西倉卓校長先生が十二月十日、胃病再発のため急逝されました。同校・同校PTA・同窓会では、故人のご功績とご遺徳を偲び、ご冥福をお祈りするためにお別れ会が開かれました。(十二月二十五日)



▼火の用心

1月6日、恒例の消防出初め式が各分団で行われ、みぞれ混りのなか、放水訓練などを行い、一年の無火災を祈願しました。「消防団はみなさんの生命と財産を守る心の支えであり、影の力でありたいもの。決して実戦での期待をすることのないよう、火の元にはじゅうぶん気をつけましょう。」



▲就学児童健康診断

今年4月新しく入学する児童は146名。学校別では中央小が98名、上通小26名、信条小22名となっています。12月19日、中央小では就学児童健康診断が行われ、初めて入る大きな学校に「うれしさと緊張」が入りまじっていました。

陽気で人なつこく 親切!!

ニュージージーランドでは「多くの人に話しかけることを目標に行動しよう」と決心してタラップを降りた私でしたが、この決心は大して必要ではありませんでした。というのは、むしろ彼等の方から親しみを持って近づいてくれましたので、私のお粗末な英語でも熱心に耳を傾けてくれるのです。
「陽気で人なつこい」というのが、私の受けた彼等の印象です。
外国の証拠にと、写真を撮る時には努めて現地の人から入ってもらおうようにと頼んだのですが、ベンチに腰かけている老人でさえ、心よく応じてくれてとても気持ちがよく嬉しく思いました。
また、日本や日本人に対してはかなり興味

ニュージージーランド
オーストラリア
の放 小柳 功

があるらしく、いろいろなことを尋ねられたりしましたが、何しろ「気持ちと言葉」が一緒にならず、「必要最少限の意志の疎通」しかできず、いままさらながらそれだけが悔やまれてなりません。
ハミルトン市の民泊では、アレンさんという大学教授の一家を二日間を過ごしました。家族との直接なふれあいは、私にとって最高の思い出でした。
アレンさん一家は、奥さんと末息子の三人家族(子供は五人。これがこの国では標準的な家庭だという。現存は結婚したり、大学生だったりして一人)で奥さんも学校の先生。
「大学教授の家庭」と聞かされて、一時は緊張した私たち(二人で泊ったのです)でしたが、高校生で柔道を習っている息子のロバートは十七歳とは思えない体格ですが、しぐさにはそれを感じさせるものがあり、私達の気持ちを少しほぐしてくれました。アレンさんも職業を聞いて受ける程、こわばった感じはなく、気さくで温か味のある人でした。
ミセス・アレンが、私達に「あなた方は慎しみ深いですね」と言いました。日本では、「ほめ」の言葉として使われることが多いのですが、彼等から私達を見た場合にはもどかしさを感じるらしいのです。努めて陽気に振る舞ったつもりが私達だったんです。
アレンさん一家をはじめ、多くの人々と接して感じたことは、みんながとっても親切だったことでした。(無理をしてもではなく、進んでする方)そして、気持ちをそのままの態度で表現していることです。それは私達日本人、とくに新潟県の人々には苦手なことの様に思うのですが――。

第四回 中之島村児童作品展

▽作品展の日 二月十六日(二十日)
▽会場 中之島村公民館
▽出品作品
書道・日本画・洋画・写真・工芸(たこ・はりえ・和紙人形・彫刻・彫塑など)
■特別出品コーナー(各地の作品展に入賞した作品を展示)を設けて、村展の充実を図り、みなさんのおいでをお待ちしています。
▼出品者へ……出品の規定などは広報十二月号九ページを参照ください。
※なお、くわしくは教育委員会へ……

六二〇〇二(内線三十番)

国民年金相談 ○2月10日(金) 午前9時~午後5時
○役 場 住民相談室